



主催：北海道中小企業家同友会釧路支部白糠地区会 白糠の元気企業訪問ツアーのご案内



2006年7月14日
北海道中小企業家同友会
釧路支部白糠地区会
会長 大畑 幸男

白糠地域の魅力（企業・観光・文化・食）を、同友会釧路支部会員の方々に知ってもらおうと共に、同友会白糠地区会会員・後継者・幹部社員との交流を通じて相互の交流を図ることを目的とした『白糠の元気企業訪問ツアー』を行います。ぜひ、自社の社員とご参加下さい！！

日 時：8月19日（土） 集合：13：00～ 解散：20：00
参加費：7,000円（バス代・試食代・懇親会費等として）
定 員：25名（定員になり次第、締め切らせて頂きます）



13：00

同友会釧路事務所に集合（バスに乗車）国道38号線の各集合場所（2箇所）にて参加者を拾い、白糠駅で白糠地区会会員の参加者を拾い『乳呑ファーム』へ移動

14：00

【白糠の新たな特産品を作りたい（乳呑ファーム 折出代表）】

2005年11月に同友会白糠地区会会員3社で設立した「乳呑ファーム」が経営多角化の一環として、イチゴの栽培に取り組んでいます。「将来的にイチゴを白糠の新たな特産品にしたい」という折出さん。乳呑ファームのイチゴを食べながら、乳呑ファームの取り組みについてお話して頂きます。



15：00

【地元からの熱い支持 応援団体「グッチーズ」（田口牧場 田口代表）】

白糠産のチーズを応援する団体「グッチーズ」。様々なイベントへの出店やチーズを使った料理講習会の開催を通じて輪が広がり、現在の会員数は420名を超えました。このグッチーズ会長の田口牧場の田口さんよりグッチーズの取り組みについてお話して頂きます。



15：30

【ヒット商品の仕掛け人（紫香舎 平賀代表）】

白糠鍛高地区で生産される無農薬の赤じそを原料にしたしそ焼酎『鍛高譚』。この『鍛高譚』の発案者は、同友会白糠地区会会員の紫香舎の平賀さんです。平賀さんのご案内のもと紫蘇畑を見学させて頂きながら、『鍛高譚』商品開発の取り組みについて伺います。



16:00

【情熱のチーズ職人（白糠酪恵舎 井ノ口代表）】

白糠町で農業改良普及員として若手酪農家を指導していた井ノ口さん。地元の生乳を地元で活かす方法としてチーズづくりを始め、研究をかさねた末に、平成13年4月には若手酪農家（14 牧場）を中心としたメンバー20人と㈱白糠酪恵舎を設立しました。「食べた人が幸せになれるチーズを作りたい!」と語る井ノ口さんより白糠酪恵舎の取組みについてお話して頂きます。



16:30

【羊を丸ごと食べつくす（茶路めん羊牧場 武藤代表）】

京都から19歳の時に来道した武藤さん。現在は家族と羊400頭とともに白糠町に在住しています。めん羊を生産し、食肉として一般消費者・事業者販売するかたわら、イベントの企画や実演を行ったり、ゲル（モンゴルの移動式住居）の組立や貸し出しなども行っています。「羊の命を無駄にしないで丸ごといただく」をモットーに取組む武藤さんにお話を伺います。



17:00

【白糠の新鮮な素材を使った海鮮料理！（山内水産 山内代表）】

白糠港の灯台、打ち寄せる波の音、太平洋が一面に広がるロケーションの中、白糠の朝市場から仕入れた新鮮な素材を使った海鮮料理を味わうことができる食事処『やまかん』。

この『やまかん』の海鮮料理を味わいながら、白糠生まれの新鮮な原料を利用し、安く、美味しい製品の開発に取り組む、山内さんに自社の取組みについてお話して頂きます。



19:00

お話の後には、同友会白糠地区会会員との交流会を行います。

20:00

（バスに乗車）→ 38号線の各バス停に参加者を下ろし、同友会釧根事務所で解散

参加をご希望の方は下記の申込書にご記入の上、同友会事務局（FAX：0154-31-0944）までお送り下さい。

同友会釧路支部白糠地区会 白糠の元気企業訪問ツアー 参加申込書（8月19日）



【参加申込書】

会社名：	お役職	お名前
お役職	お名前	
お役職	お名前	

返信先：同友会釧根事務所（FAX：0154-31-0944）